

週間漁海況情報—第35号

平成24年9月3日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

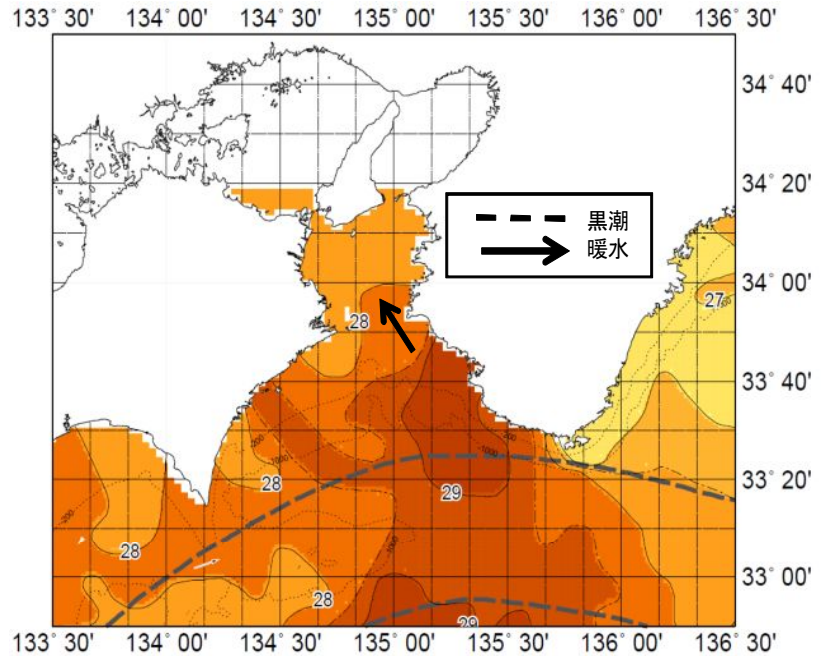
1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H24.9.3）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、28～29℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で26～27℃台、紀伊水道で27～28℃台、海部沿岸で27～29℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県沿岸から反時計回りの暖水流入があり、暖水の一部は紀伊水道内部に進入している。



漁業調査船「とくしま」で8月8、9及び30日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、表層及び10mが「高め」の27.1～27.5℃、20m～50m層が「かなり高め」の26.2～27.3℃であった。

また、同調査船が8月31日に行った海部沖合海区の海洋観測では、表層及び10mが「やや高め」の28.4～28.7℃、20m～50m層が「高め」～「かなり高め」の25.6～28.3℃、100m層が「やや高め」の19.1℃であった。

紀伊水道海区観測結果

観測日		水 温					塩 分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
8/8, 9,30	今年値	27.5	27.1	27.1	27.3	26.2	31.8	32.4	32.7	33.1	33.3
	平年偏差	1.6	2.3	2.9	3.8	5.1	0.1	-0.1	-0.3	-0.3	-0.8
	前年偏差	0.5	1.5	1.8	2.3	3.5	0.2	0.1	-0.1	-0.2	-0.7

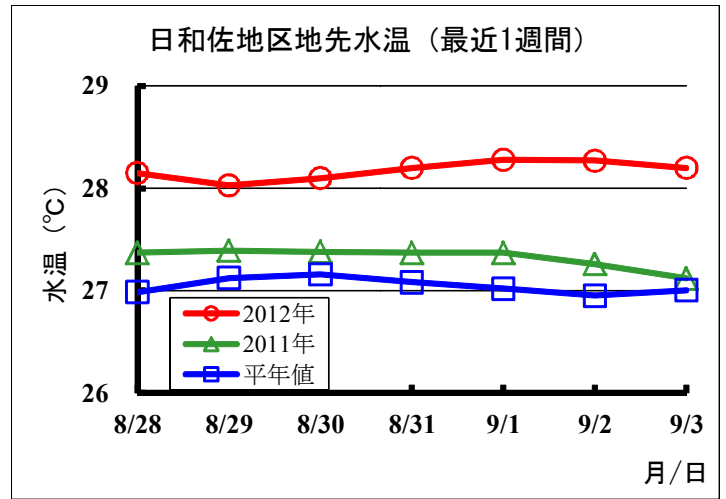
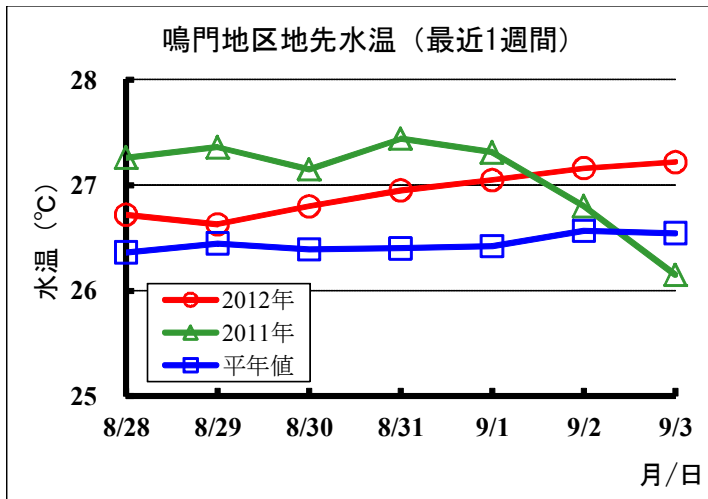
海部沖合観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
8/31	今年値	28.7	28.4	28.3	27.8	25.6	19.1	33.2	33.4	33.6	33.8	34.0	34.6
	平年偏差	1.0	1.3	1.9	2.5	2.7	0.8	-0.1	-0.2	-0.2	-0.3	-0.3	0.0
	前年偏差	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の26.6～27.2℃、日和佐地区は「やや高め」の28.0～28.3℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の28.6～29.1℃で推移した。

*水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、中主体にアカムツが0.2トン（1日1隻当たり19kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、小主体にマアジが1.0トン（同46kg）、小主体にサバ類が0.4トン（同20kg）、マイワシが0.2トン（同23kg）、ウルメイワシが1.1トン（同52kg）、マルソウダが0.5トン（同17kg）、カマス類が0.2トン（同12kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが34.9トン（同281kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 8月27日～9月2日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アカムツ	12	232	19	中主体
小型定置網		マアジ	21	976	46	小主体
		サバ類	22	436	20	小主体
		マイワシ	9	208	23	
		ウルメイワシ	22	1,143	52	
		マルソウダ	30	524	17	
		カマス類	19	223	12	
パッチ網	紀伊水道	シラス	124	34,875	281	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年8月29日～9月4日は、台風12号の波浪により、出漁回数が少なく、海部沿岸では、釣りで、特大・大主体にタチウオが0.1トン、紀伊水道では、パッチ網で、シラスが15.5トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」～「接岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「平年並み」～「やや高め」の26～27℃台、日和佐地先で「やや高め」の27～28℃台で推移する見込み。